

# 男女とも総合優勝

全日本学生ローラースケート選手権大会もスピード1位、ホッケースケート選手権大会13位となり2年ぶりの総合優勝を果たした。

10月24日、江川地区・水辺のスポーツガーデン。スピード部門は、各種目で庄巻のレースを見せた。2000ギタイムレース男子は、中川輝人(経済4・日大第三高)が12年連続総合優勝。女子は、加藤璃央(経済4・伊佐聖也(経営3・新潟南高)組、女子が田村有(寺田美結・文3)

日大第三高)が2位。同じく女子は高萩嬉ら(文3・光丘高)が1位、高部としても優勝を果たせてよかった。タイムレースでは4連覇を果たしたと語った。

ホッケー部門では、男子の部で6得点を記録した加藤が打点賞に選ばれた。



タイムレースを制した高萩嬉ら

## 高萩嬉ら タイムレース 3連覇

## 準優勝

女子S 木村  
女子D 木村・出澤ペア

全日本大学総合卓球選手権大会10月28日、埼玉県・所沢市民体育館

女子シングルスで、木村香純(経営4・四天王寺高)が準優勝。ダブルスでは、木村・出澤ペア(文1・大成女子高)ペアが準優勝を果たした。シングルス、ダブルスともあと一歩優勝に届かなかった木村は「応援を力に変え、こそぞい



賞状を手に笑顔の木村(左)と出澤

木村と出澤はともにTリーグに参戦中で、「練習の日程が合わず、なかなかダブルスの練習時間がとれないことので不安もあった(出澤)というが、今大会決勝までに落としたセットは1セットだけ。出澤は「試合中は木村さんが引張ってくれたので思い切ったプレーをすることができた」と感謝を述べた。(小室亜季・文1)

## 河名、西田がV 西田 大会15人目の1年生王者に



タイトルを獲得した河名(左)と西田

全日本大学レスリンググレイコロマンスタイル選手権10月9日、大阪府・泉佐野市民総合体育館

4カ月ぶりの公式戦となった今大会に専大から7人が出場。60kg級で河名真偉斗(経済4・三次高)、72kg級で西田衛人(経営1・華崎工高)が優勝。西田は大会史上15人目、専大では初の1年生王者となった。

西田は「大学で初めてのタイトルを取ることができてうれしい。課題も見つけたので、さらに練習に励んでいきたい」

## 福田が準優勝

全日本学生フィリドアーチエリート選手権大会10月15日、群馬県・群馬国際フィリドアーチエリート

リカーブ女子で福田麻尋(文3・小平高)が準優勝、八木さくら(経済



入賞した福田(左)と八木

福田は「初めての全国大会で好成績を取ることができてうれしい。しかし、点数は芳しいものとは言えず、フィリド競技での技術の稚拙さを感じた」と語った。(井山十萌・文1)



ブースを出展した齋藤ゼミのメンバー

## オリジナルスポーツ新聞で親子の思い出づくりに協力

文・齋藤ゼミ

親子でスポーツを楽しむ「川崎市スポーツフェスタ」が10月10日、川崎市の等々力緑地屋外スポーツ施設で行われ、文学部ジャーナリズム学科の齋藤ゼミが協力した。齋藤ゼミは、参加者が撮影した写真を使用したオリジナルスポーツ新聞「日刊とどろき」を作成するブースを出展。希望者に完成した新聞をプレゼントし、思い出づくりに一役買った。

齋藤ゼミは、記事や見出しがレイアウトされた11種類の紙面を事前に用意。提供された写真をその場で加工、プリントアウトして手渡した。ブースは盛況で、約120枚を作成。自分のプレー写真が一面を飾る世界に一つだけのスポーツ新聞を手にした子どもたちは「本物の新聞みたい」と笑顔を見せた。

当日は3、4年次生7人が参加。篠崎来夢さん(3年次)は「制作作業は大変だったが、子どもたちが喜んでくれる姿を目にし、作って良かった」と満足した様子。永末雪乃さん(3年次)は「大きくなってから見返して、今日の出来事を思い出すとともに、スポーツをプレーする、応援するといった気持ちにつながるべし」と話した。

齋藤教授は「今回のチームは、伝えるスポーツ。ゼミ生にとって、イベント開催に向けたプロセスや当日の運営などを体験する貴重な機会となった」と意図を語る。

## 健闘 ベスト4



1年間の集大成をみせた部員たち

## 初の総合6位

東京学生柔道体重別選手権大会10月17日、文京区・講道館

7階級のトーナメント戦が行われ、66kg級で關龍聖(商4・習志野高)が3位に入賞するなど各選手が健闘。順位ポイントの合計で初の総合6位となった。

今大会の結果、6人が全日本学生柔道体重別団体優勝大会の出場権を獲得した。団体でも東京地区代表として同大会にエントリーする。部員たちは「一人一人の頑張りの結果」と喜びの声をあげた。

関は全日本学生に向けて、「目標である大学日本一を目指し、精いっぱい自分の力を出し切りたい」と語った。(倉鹿野雅賢・経済3)

日本選手権水泳競技大会水球競技10月29日、千葉県国

専大は3位決定戦で日体大に11-18で敗れ、ベスト4に終わった。青山直輝主将(経済4・秀明英光高)は「1年間集大成として全員が満